

経済産業省 水道施設情報整備促進事業 第2回 水道施設情報整備促進事業委員会
議事概要（案）

形式：書面開催

意見募集期間：令和2年3月24日（火）9:00～3月30日（月）12:00

議事概要

標準仕様改定、2020年度以降の標準仕様書管理、並びに2019年度活動報告及び次年度以降の活動に関する資料を委員各位に送付し、期間を定めてご意見を募集した。委員・オブザーバからの主なご意見は以下のとおり。

（2020年度以降の標準仕様書改定及び管理について）

- 水道標準プラットフォームへの標準汎用インターフェースの追加は、既存システム流用の観点で効果的であるので、対応する規格の拡充を検討してもらいたい。
- 広域監視については膨大な先行特許がある。水道標準プラットフォームを使って広域監視システムを構築し、先行特許との係争が生じた場合の扱いについて、確認すべきである。

（水道標準プラットフォームの普及・導入について）

- 水道標準プラットフォームの普及は、広く開放されていることが重要と考える。公平性の担保とともに導入のハードルを下げることで、利用が促進されると思う。
- 直近は水道標準プラットフォームの導入に係る補助金が交付されることになっているが、その交付期間を過ぎてしまうと導入費用や利用料金の高さから、市場が盛り上がりを見込めないかと懸念している。さらなる費用低減策や、様子見している事業者をも巻き込んでいく役目を負うであろうトップランナーへの救済策、長期継続割引などの方策を検討いただきたい。
- 水道標準プラットフォームを導入する具体的なイメージが得られるよう、先行事例等を例に挙げて、どの程度の規模の事業が、どの程度の予算・スケジュールで実施できるのかを示してもらいたい。また、導入までの流れをイメージできる資料を作成してもらえば、事業者への説明に役立つと思う。

（その他）

- 運用開始に向けた最中調整のタイミングだと認識している。総合テスト段階での不具合の収束状況を開示いただければありがたい。

なお、本委員会を以て、2020年度以降における標準仕様書の管理業務規程及び管理計画が承認された。

以上

お問い合わせ先：

株式会社 JECC

水道プラットフォーム事業推進部

TEL 03-3216-3605

FAX 03-3216-3176